

練習問題 解説編

【考え方】

問題 1 1 分間に、 $55+95=150(\text{m})$ ずつ近づいていく。

問題 2 1 分間に、 $95-55=40(\text{m})$ ずつ近づいていく。

問題 3 B くんがすれ違ってから進んだ距離を、A くんも進んだことに注目する。

【解説】

問題 1 $6 \text{ km}=6000\text{m}$ 、 $6000\div(55+95)=40(\text{分})$ より、40 分後に追いつきます。

問題 2 $6 \text{ km}=6000\text{m}$ 、 $6000\div(95-55)=150(\text{分})$ より、150 分後に追いつきます。

問題 3 B くんがすれ違ってから進んだ距離 $95\times 11=1045\text{m}$ を、A くんは $1045\div 55=19$ 分で進むので、B くんは $19+11=30$ 分で Q 地点から P 地点まで移動したことが分かる。

よって $95\times 30=2850 \text{ 2850m}=2.85 \text{ km}$ より、P 地点と Q 地点の距離は 2.85 kmと分かる。